

# 会報

145

2026.3.1

特集

## 琵琶湖疏水が もたらしたもの

大阪電気通信大学建築・デザイン学部教授 当財団専門委員会委員  
矢ヶ崎 善太郎

公益財団法人 京都市文化観光資源保護財団

会員の方限定で文化財特別鑑賞等にご招待いたします。参加ご希望の方は各内容に応じてお申し込みください。

**事業No.26001 春の高台寺ご招待**

豊臣秀吉正室・ねねが、亡き夫を弔うために創建した「高台寺」。そして、彼女が愛用した調度品や、桃山時代を代表する華麗な「高台寺蒔絵」などを展示する高台寺の附属施設である「掌美術館」。ねねにゆかりのある2つの施設をご覧いただける招待券をご用意しました。

- 対象期間 2026年5月1日(金)～5月30日(土)  
(掌美術館の展示替え期間は高台寺のみの拝観となります。)



高台寺

- 拝観箇所と時間  
高台寺 9時～17時(受付終了、17時30分閉門)

- 申込定員 50名

※掌美術館はゴールデンウィークあけに展示替えによる休館日があります。  
(休館日程は招待券にてお知らせします。)

※招待券は4月上旬を目途に発送いたします。

**事業No.26002 平安神宮を訪ねて～創建130年正式参拝～**

明治28年、平安遷都1100年を記念して創建され、古都・京都の復興と繁栄の象徴として愛され続ける「平安神宮」。昨年、創建130年という記念すべき節目を迎えました。

今回は「正式参拝」に加え、花菖蒲が咲き誇る神苑と通常非公開の貴賓館の見学、平安神宮に保存されてきた日本最古の路面電車(重要文化財)や時代祭収蔵庫の内部見学など、平安神宮の歴史と自然に触れる1日をご体験頂けます。



神苑の花菖蒲

- 日 時 2026年6月17日(水)

- 時 間 10時～12時頃

- 場 所 平安神宮

- 内 容 正式参拝、神苑と貴賓館の見学、日本最古の路面電車(重要文化財)の内部見学、時代祭収蔵庫の内部見学

- 申込定員 120名

※招待券は4月上旬を目途に発送いたします。



大極殿

- 申込方法 当会報にあわせて送付しています「会員ご招待・優待事業申込」ハガキ又は当財団ウェブサイト(<http://www.kyobunka.or.jp>)の会員サイトからお申し込みください。お申し込みの際は、必ず事業No.をご記入ください。

- 申込資格 会員本人様1名に限る

- 申込締切日 3月31日(火) 必着

※上記の会員事業は、申込多数の場合は抽選とし、当選者の方のみご送付させていただきます。

※会員限定の事業となりますので、会員期限をご確認の上ご応募ください。なお、会員期限が切れておられる方は継続のご寄付をお願いいたします。

- お問合せ (公財)京都市文化観光資源保護財団 事務局 会員事業担当

TEL 075-752-0235 (平日9:00～17:00)、FAX 075-752-0236

表紙解説

「琵琶湖疏水・蹴上インクライン」

琵琶湖疏水の広大な水路網のうち、大津から伏見に至るルートの途中、水路落差のある2か所に設けられた傾斜鉄道のひとつが「蹴上インクライン」です。琵琶湖疏水事業の一環として明治22年に建設されたこの施設は、舟を台車に乗せて急斜面を昇降させる傾斜鉄道で、昭和23年の運行休止まで物流の要として機能しました。

全長約582メートルに及ぶレール跡は平成8年に国の史跡、令和7年には国宝として指定・保存され、日本の近代化の足跡を今に伝えています。 写真提供/三宅 徹